

老人福祉センター 「ふれあい」 ☎63・7397

**大盛況
カラオケ大会**
第16回となる新春カラオケ大会を1月7日(土)に開催しました。当日はお天気にも恵ま

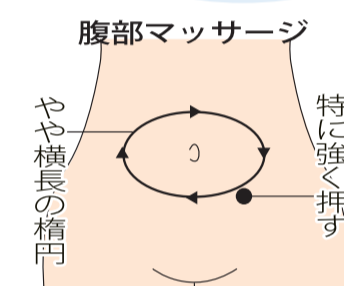


れ、約80名の参加者の皆さんの熱唱に、応援の声援が飛び交う楽しい雰囲気の中、盛り上がりま

また、司会進行・カラオケ操作でボランティアの方が活躍しスムーズな進行となりました。出演者、応援やボランティアの皆さんに感謝

訪問看護ステーション「ふれあい」(在宅療養)
☎64・4913
訪問看護師からのワンポイントアドバイス

ティアの皆さんに感謝します。次回のカラオケ大会も皆さんのご参加をお待ちしています。ありがとうございました。



便秘にさようなら
便秘を感じても我慢する習慣をつける。特に強く押す

通所介護事業所「ふれあい」(在宅介護)
介護認定を受けた方が通所で、入浴、昼食、レクレーション等、楽しく過ごしていただける場所です。☎63・1207

肛門近くに便が下りてきても便意として感じなくなってしまう、その結果便が詰まってしまいます。腹部マッサージで腸を刺激しましょう。薬を使う前に一度試してみてください。

居宅介護支援事業所「ふれあい」(相談援助)
ケアマネジャーがケアプランの作成や、介護保険に関する相談にお応えします。☎63・1441

お気軽にご相談ください。

ふれあいホール・会議室 ご利用ください



ふれあいホールは、ピアノ発表会や講演会、カラオケ大会、ダンス、体操、ニュースなど、使い方もいろいろです。どなたでもご利用頂けますので、お気軽におたずねください。(毎月第3日曜日、敬老の日を除く祝祭日と年末年始は休館となります)

お問い合わせは総合福祉センター2階名張市社会福祉協議会 ☎63-1111



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 あたたかい善意ありがとうございました

昨年10月1日から「赤い羽根共同募金」

動が、12月1日から「歳末たすけあい運動」

社会福祉法人
名張市社会福祉協議会
〒518-0718 名張市丸之内79
(総合福祉センターふれあい内)
☎63・1111 FAX64・3349
HP http://www.nabarishakyo.jp/

全国的に展開され、市内でもたくさんのおたかい善意をお寄せ頂きました。ご協力頂きました方々、募金への依頼をお世話頂きました方々に心よりお礼申し上げます。

頂いた募金は名張市共同募金委員会審査委員会で配分先を決定し、運営委員会承認を得て児童施設の子どもの進学・就職支援や配食ボランティア活動、地域づくり組織の友愛訪問、障害者福祉施設やサロン等の年末年始事業などに全額配分させて頂きました。



篤志寄付を頂いた団体及び個人
名張市仏教会様 103万2408円
匿名 3万6792円
匿名 20万円
※募金実績額や配分についての最終報告は次回の「ほほえみ」および本会ホームページで報告させて頂きます。

**名張市善意銀行へ
ご寄付をお寄せください**
名張市善意銀行では、皆さまからの善意のご寄付をお預かりし、必要とされる方々に配分してまいります。個人の方や地域や団体のお祭りやバザーの収益の一部企業からなどさまざまの形でご寄付頂いてい

口座名義「社会福祉法人名張市社会福祉協議会」
通欄に「善意銀行」と明記してください。
平成23年11月1日〜24年1月15日のご寄付頂いた方(現金口座)
▼ガールスカウトOG会様 一金3万513円
▼加藤博子様 一金1万円
▼名張地区明るい社会づくりの会様 一金16万円
▼日本キリスト教団名張教会バザー委員会様 一金1万円
▼日本キリスト教団名張教会がっこう様 一金3千円
▼緑のふれあいグループ様 一金5千円
▼加藤博子様 一金1万円

▼名張地区明るい社会づくりの会様 一金16万円
▼日本キリスト教団名張教会バザー委員会様 一金1万円
▼日本キリスト教団名張教会がっこう様 一金3千円
▼緑のふれあいグループ様 一金5千円
▼加藤博子様 一金1万円

▼名張地区明るい社会づくりの会様 一金16万円
▼日本キリスト教団名張教会バザー委員会様 一金1万円
▼日本キリスト教団名張教会がっこう様 一金3千円
▼緑のふれあいグループ様 一金5千円
▼加藤博子様 一金1万円

ほほえみ

赤い羽根共同募金のご報告
◎お寄せ頂いた募金額 946万9556円
(平成24年1月31日現在) 頂いた募金は全額三重県共同募金会に送金し、翌年度に約4分の3の金額が名張市に配分され、地域の福祉活動への助成や社協の事業に活用されます。残りの約4分の1は三重県での災害時の活動支援などに活用されます。

ふれあい隊 冬の活動
「お姉ちゃん先生って呼ばれたよ」
毎年冬休みに児童・生徒を対象とした「ふれあい活動」の環境を整え、給食を一緒に食べたりして園児と交流しました。また、午後からは、子どもたちにプレゼントするしを折り紙で作りました。



昭和保育園では「おねえちゃん先生」になって、2歳児から5歳児のクラスに分かれ、運動場で鬼ごっこをしたり、給食を一緒に食べたりして園児と交流しました。また、午後からは、子どもたちにプレゼントするしを折り紙で作りました。

昭和保育園
☎63・1767
《保育目標》
心身ともに健康な子ども
～よく寝て、よく食べ、よく遊ぶ子ども～

みんなの舞台に
2月4日
生活発表会
5歳児組は、合奏「ハングリー舞曲」を演奏したり、歌「友だちはいらいもんだ」を歌い、「ありがうの花」は、手話を交えて歌いました。

未就園児が遊びにくる保育園に
おり紙の駒(ごま)
小・中・高校生が、ふれあい活動の時に作ったおり紙のごまを、園児と、なかよし広場の子ども達にプレゼントをしてください。

職員募る
平成24年4月採用予定
正規職員
① 一般職員1名
【資格】社会福祉士、または介護支援専門員、普通自動車免許
【勤務場所】通所介護事業所「ふれあい」
【給与】給与規定による
② 看護師1名
【資格】看護師
【勤務場所】通所介護事業所「ふれあい」
【給与】800円
③ 保育士4名
【資格】保育士資格、普通自動車免許
【勤務場所】昭和保育園
【給与】950円
④ 看護助手1名
【資格】看護助手資格、普通自動車免許
【勤務場所】昭和保育園
【給与】800円
⑤ 介護職員1名
【資格】介護福祉士またはヘルパー2級資格、普通自動車免許
【勤務場所】通所介護事業所「ふれあい」
【給与】1千円
⑥ 運転手1名
【資格】普通自動車免許
【勤務場所】通所介護事業所「ふれあい」
【給与】1千円

おもちゃばこ開館案内
名張市おもちゃ図書館では、平日に遊びに来てもらえるように「おもちゃばこ」として開館します。家族のふれあいの場としてご利用ください。事前の利用申し込みは不要です。で、時間内にお越しください。
【日時】2月25日(土) 午前9時～午後4時半
【場所】総合福祉センターふれあい内おもちゃ図書館
【対象】市内在住で障害のある小学生以下の子どもと就学前の幼児(保護者同伴)

新しい成年後見制度が施行され今年で11年目を迎えます。昨年末の10年間に全国の成年後見関係事件(後見開始、保佐開始、補助開始及び任意後見監督人選任事件)申立件数は約23万件に上り、制度理解の浸透、高齢化率の上昇による利用対象となる人口の増加等において今後も着実にその件数は増加していくことが予測されています。

名張市においても成年後見制度の利用の広がりが年々増加するなか、成年後見制度の利用実態の現状把握を通じて、名張市の成年後見制度の今後を考えて

いくことを目的に「名張市における成年後見制度の今後を考える検討委員会」(以下「検討委員会」という)を設置いたしました。検討委員会は、市内の障害者の家族会、障害者福祉関係者、高齢者福祉関係者、法律関係者、学識経験者、行政の参画のもと、平成22年11月から平成23年7月までの約9ヶ月にわたり、8回の検討委員

会の開催、市内の高齢者・障害者支援事業所を対象にした成年後見制度に関する実態調査、先進地の視察を中心に検討を行ってきました。検討委員会を通じて、支援者、家族自身が成年後見制度の利用において抱えている課題、制度利用の必要性がありながら利用に至っていない人が地域に存在するといった等

さまざまな課題がみえてきました。その取り組みをまとめた報告書が近々完成いたしますので、ご関心のある方は名張市社会福祉協議会までお問い合わせください。また、検討委員会の取り組みから見えてきた名張市における成年後見制度の現状について、市民の方に広く知って頂くのにも企画しております。詳細が決まり次第、本会ホームページに掲載させていただきますので、ご関心のある方はぜひご参加ください。



5歳児が、劇「ももたろう」の壁マルモリモリ」の合奏

1月13日なかつ広場
プレゼントされたことで、保育士や保育ボランティアさんと、楽しいひとときを過ごしました。

第2次地域福祉活動計画に伴うパブリックコメント募集
「ほほえみ」の発行には赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。

お問い合わせは総合福祉センター2階名張市社会福祉協議会 ☎63-1111